



# 日本木材青壮年団体連合会 環境憲章

## 【理 念】

日本木材青壮年団体連合会(日本木青連)は、類まれなる環境性能を有する木質資材を扱う“木財人”として、長期的な視野に立って、更なる地球規模での環境保全に取り組み、循環型経済社会の形成を通じて、人類と森林と地球が調和する豊かな未来に貢献します。

～私たちは、木材が人類共有の財産であることから、その持続的な利活用を目指す会員を“木財人”と称しています～

## 【基本方針】

### 1.《木材利用の地球環境貢献》

木材利用の促進を通じて、地球環境に貢献する事業を推進します。

- ①木材製品の炭素貯蔵による地球環境貢献効果を正しく理解し、高炭素ストック社会の形成を目指して、木材利用の促進に努めます。
- ②木材加工の省エネルギー性能を正しく理解し、低炭素排出社会の形成を目指して、更に環境負荷の小さい木材製品と、その生産、流通技術の開発に努めます。
- ③地球上の健全な炭素循環における森林の役割を理解し、木材の持続可能な利用によってその機能が最大限に発揮される観点から、森林による炭素吸収源の拡大に貢献します。

### 2.《事業活動》

事業活動全般において、環境法令の遵守と一層の環境負荷の低減に努めるとともに、日本木青連会員全体の環境管理レベルの向上を図ります。

- ①有毒物質の適正管理、3Rの推進(リデュース、リユース、リサイクル)による省資源を推進します。
- ②会員への環境教育を推進し、環境保全意識の高揚を図ります。
- ③ビジネスパートナーと協働して、木育活動などの環境保全活動を推進します。
- ④合法木材の利用を推進します。

### 3.《社会活動》

森林資源の有効な循環利用を通じて地球環境保全を推進します。

- ①木材の利用促進を通じて、循環型経済社会の形成に努めるとともに、持続可能な企業価値向上と会員の社会貢献への意識を高めます。
- ②行政機関、地域、関係団体と連携して、環境保全活動に積極的に参加、支援します。
- ③社会と協調して豊かな地域環境の実現を目指した環境活動に取り組みます。

### 4.《情報発信》

正確な環境情報を開示するとともに、フィードバック情報を環境活動の改善に活かします。

- ①環境情報を積極的に公開し、社会との環境コミュニケーションを推進します。
- ②木材製品における温室効果ガス排出量等の「見える化」に努めます。
- ③環境行動計画を公表し、計画的かつ継続的な環境活動を推進します。

制定 2010年 6月19日

日本木材青壮年団体連合会  
平成21年度会長

久我 洋一



令和2年度

# 木青連だより

〔事業報告書〕

長野県木材青壮年団体連合会



令和2年度

# 木青連だより

## 目次

ごあいさつ .....	長野県木青連 会長 大藏 俊介	1
令和2年度事業概要 .....		2
令和2年度会議・事業経過報告 .....		4
令和2年度組織図 .....		5
令和2年度出向者 .....		5
一年を振り返って .....	長野県木青連 代行副会長 田村 紘一	6
第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール実施報告 .....		7
第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞リスト .....		10
2020長野市農業フェア[木工教室]事業報告 .....		16
「人と木」パンフレット紹介 .....		18
長野県木青連理事会議事録 .....		19

## 一年を振り返って



長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長 大藏 俊介

“以和為貴”

元号が「平成」から「令和」に変わり、新しい時代への祝賀ムードの中、夏には東京オリンピックが開催され、日本人選手の頑張りに勇気と感動をもらうと共に、オリンピックがもたらした経済効果で好況の中、明るく令和2年度が終わる・・・わずか1年数ヶ月前にはそう想像していたものです。

昨年度末から世界中を襲った新型コロナウイルス感染拡大は、わずか1年の間に私たちの生活を一変させ、未曾有の混乱を巻き起こし、ワクチン接種が始まってなお「終息」と言える日がいつになるのか、予測もつかない状況です。

毎日耳にする新規感染者数に私たちの感覚も麻痺し、我慢を重ねても感染拡大が収まらない現状に苛立ち、その矛先を見付けては徹底的に叩き、批判の手を緩めない風潮が続いています。一部で噂される通り、このウイルスが目的を持って人工的に作られたものだとすれば、様々な面で人と人や国と国の繋がりを断ちかねない今の状況を「成功」と捉える人物や国があっても不思議ではないと思うと恐ろしくなります。

日本中が、世界中が一つにならなければいけない時、私達も立場や業界の枠を超え、古くからこの国にあり、昨年度長野県木青連のスローガンでもあった「以和為貴」の精神で日々行動する必要があり、その精神こそが経済復興の根幹であると考えます。

飲食・宿泊・観光業をはじめ、多くの業種が大打撃を受けた本年度。私たちの業界に本当の意味での大きな影響が出てくるのは来年度以降だと想像されますが、「自分が良ければそれでいい」ではなく、「以和為貴」の精神性を大切にしていくことに、一層混迷を極めた厳しい時代を生き抜いていく手がかかりがあるように思うのです。

会としては、例年のように様々な事業を行なうことが出来ない苦しい一年でありましたが、「出来なかった一年だったからこそ得た学び」がきっとあるはずであり、それを先々活かすことによってこの令和2年度に意義を持たせられる、そんな生き方でありたいと思います。

いつかこの特別な令和2年度を、みんなで笑って振り返ることが出来ることを祈念し、ご理解とご協力を賜った皆様方に深く感謝申し上げます、令和2年度の報告といたします。

「いつも心に太陽を」一年間ありがとうございました。

# 令和2年度事業概要

長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長 **大藏 俊介**

## 会長指針

「人類に未来はあるのか」という映画宣伝のような標語が決して大げさには聞こえない程、連日「新型コロナウイルス」感染拡大や感染した著名人の死が報道される中、私はこの指針を書いています。「目に見えない脅威」の前ではあまりにも無力な自分自身を実感しながら、一日でも一刻でも早い事態の終息を祈るばかりです。

感染拡大が終息しても、世界中の経済不況の影響からは逃れることが出来ず、今回の規模や影響の大きさを鑑みるに、戦後最大級の景気悪化の長期化も予測されます。私たちの業界においても、消費増税の影響を少なからず受けている最中での今回の事態に、先行き不透明感は増すばかりです。

木青連の活動や事業も、今年度は社会環境の影響を受けて、中止や縮小せざるを得ないことも出てくるのかもしれませんが。

「出来ないことを嘆き、悩むのではなく、今出来ることをやろう」  
今まで幾多の困難を乗り越え、今日まで命と繁栄を繋いできた人類が、今またその力を試されているのだとしたら、今回の世界的危機も間違いなく乗り越えられるはずだと信じましょう。その原動力となるのが明日への、未来への「希望」であるはずです。人類が「希望」を失わなかったからこそ今日の人類があり、先人たちが「希望」を失わなかったからこそ今日の木材界があります。

「いつも心に太陽を」

企業経営者であり、人の親でもあり、業界や社会の責任世代でもある私たちは、社内でも家庭内でも業界内でも社会活動時でも下を向いている訳にはいきません。企業でも家庭でも業界でも社会でも、多かれ少なかれ、何かを求められている人の集まりが木青連です。

## スローガン

# 「いつも心に太陽を」

## 基本方針

1. どんな時も下を向かず、いつも心に太陽を持ち続けよう
2. 木青連活動を通じ、一人一人が地域を照らす希望の光として輝こう

木の温もりを求めている人には木の温もりを、木の素晴らしさをまだ知らない人には木の素晴らしさを、親子で一つのモノを創り上げる喜びを知らない人にはその喜びを、そして先行き不透明な状況に暗い顔をしている人の心には太陽を・・・私たちは木青連活動を通じて、様々なものを伝えていきましょう。

私たちは日本人であり、信州・長野県人です。そのアイデンティティ形成に深く関連している木を扱う業界人として、若い英知と情熱を結集し不屈の精神をもってこの困難を乗り越え、次の世代に紡いでいくのは私たちの使命といえます。

どのような状況下でも私たちはいつも心に太陽を持ち、私たち自身が木青連活動を通じて明るい太陽のように世の中を照らし、誰かから必要とされ誰かを幸せにする活動を繋いでいく・・・それが今の状況で、私たちが仕事をさせていただいている社会と「木」への最大の恩返しになるのではないかと思います。

未来を担う子どもたちのため、そう、木が成長していくために太陽の力が不可欠であるように。

## 事業計画

【1】長野県木青連が基本方針に基づき、会員、単位会団、ブロック並びに関係諸団体と連携して行う会議

- (1) 定時総会
- (2) 理事会
- (3) 県、中部森林管理局、関係団体との懇談会

【2】長野県木青連が主催し、各単位会団、個人会員に協力を依頼して行う事業

- (1) 第61回県会員東信大会
- (2) 第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール
- (3) PRカレンダーの斡旋
- (4) 木工教室
- (5) 会員拡大
- (6) 木青連だよりの発行
- (7) 木青連OB交流事業

【3】各単位会団、ブロックが主催し長野県木青連が協力して行う事業

- (1) 木材PR事業

【4】日本木青連が主催し、各単位会団、各県木青連に協力を依頼して行う事業

- (1) 第65回全国会員東北宮城大会
- (2) 第45回全国児童・生徒木工工作コンクール
- (3) 第24回日本木青連木材活用コンクール
- (4) ウッディレターの配信
- (5) 総会、理事会、委員会

【5】地区協議会が主催し、各単位会団、各県木青連に協力を依頼して行う事業

- (1) 北信越地区会員大会
- (2) 北信越地区協議会

【6】関係諸団体等が主催し、長野県木青連、ブロック、単位会団が協力して行う事業

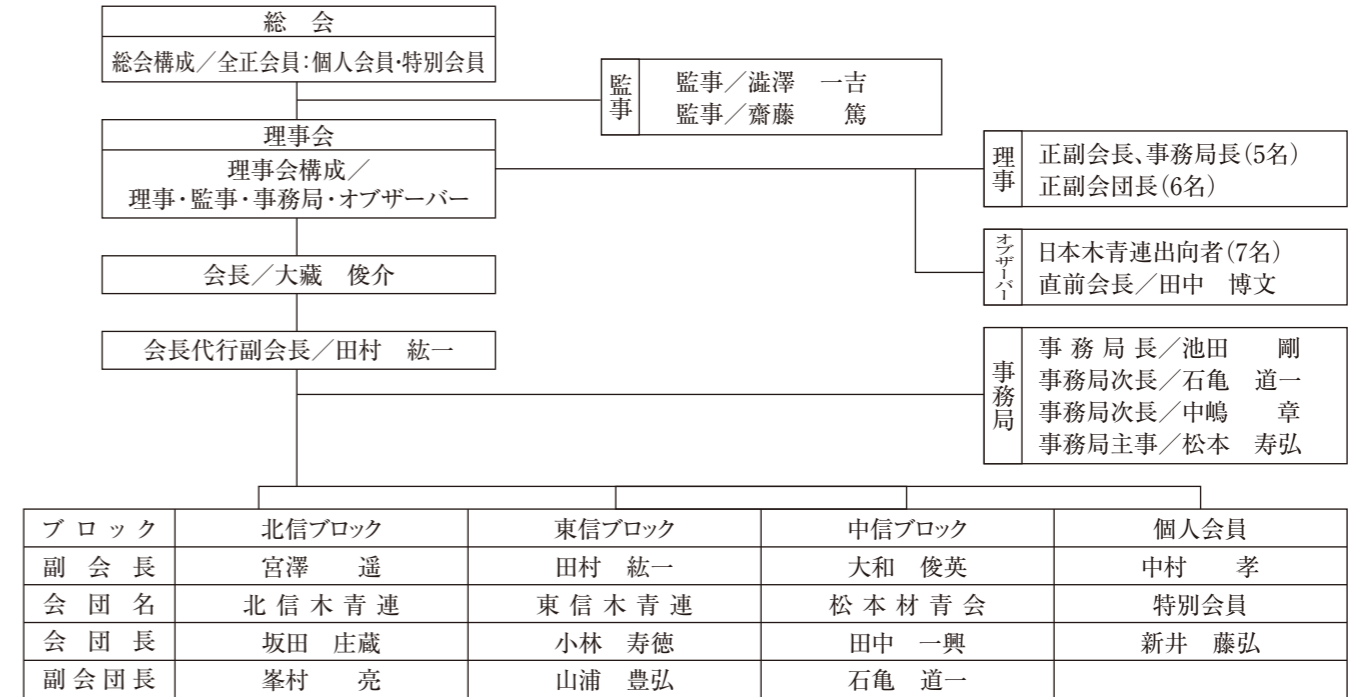
- (1) 長野県県産材振興対策協議会が主催する事業
- (2) 長野県木材協同組合連合会が主催する事業
- (3) 長野県木材産業振興基金が主催する事業
- (4) 県、中部森林管理局等が主催する事業



# 令和2年度 会議・事業経過報告

3月6日(金)	日本木青連・第1回理事予定者会議	東京:中止
3月26日(木)	長野県緑の基金評議委員会	書面表決
3月27日(金)	正副会長・事務局引き継ぎ会議	長野:長野県林業センター
4月10日(金)	長野県木青連・第1回理事予定者会議	書面表決
4月18日(土)	日本木青連・第1回理事会	WEB会議
5月18日(月)	長野県木青連 臨時理事会	書面表決
5月18日(月)	長野県木青連 臨時理事予定者会議	書面表決
5月29日(金)	長野県木材産業政治連盟 通常総会	書面表決
6月6日(土)	長野県木青連・令和2年度定時総会	書面表決
6月11日(木)	長野県県産材振興対策協議会 通常総会	書面表決
6月13日(土)	日本木青連・第2回理事会	WEB会議
6月25日(木)	長野県緑の基金評議委員会	書面表決
6月26日(金)	長野県木材産業振興基金 通常総会	書面表決
6月30日(火)	長野県木青連・第1回定例理事会	書面表決
7月20日(月)	長野県緑の基金評議委員会	書面表決
9月12日(土)	日本木青連・第3回理事会	大阪:WEB会議
10月9日(金)	長野県生徒・児童木工工作コンクール審査会	塩尻:長野県林業総合センター
10月24日(土)	長野市農業フェア	長野:長野市桜スクエア
11月2日(月)	第65回全国会員東北宮城大会	宮城:WEB参加
11月3日(火)	第65回全国会員東北宮城大会	宮城:WEB参加
11月14日(土)	日本木青連・第4回理事会	福岡:WEB会議
11月24日(火)	長野県緑の基金評議委員会	書面表決
12月5日(土)	長野県生徒・児童木工工作コンクール表彰式	長野:長野市役所
12月7日(月)	長野県議会農政林務委員会との懇談会	長野:長野県庁議会棟
1月16日(土)	日本木青連・第5回理事会	WEB会議
3月6日(土)	日本木青連・第6回理事会	WEB会議
3月6日(土)	日本木青連・第131回臨時総会	WEB会議
3月24日(水)	長野県緑の基金評議委員会	書面表決
5月28日(金)	長野県木材産業政治連盟 通常総会	長野:ホテル信濃路
6月8日(火)	長野県木青連・監査会	長野:長野県林業センター
6月9日(水)	長野県木青連・正副会長・事務局引継ぎ会議	長野:長野県林業センター
6月9日(水)	長野県木青連・第2回定例理事会	書面表決

# 令和2年度 組織図



# 令和2年度 出向者

〈1〉日本木材青壮年団体連合会	常任理事 北信越地区協議会 会長 土倉 宜也 [北信木青連]	理事 会 団 長 大藏 俊介 [松本材青会]	理事 木育推進委員会 副委員長 中澤 勝成 [北信木青連]	理事 木育推進委員会 委員 宮澤 遙 [北信木青連]	理事 人材育成委員会 副委員長 松木 達征 [東信木青連]	理事 人材育成委員会 委員 中嶋 章 [東信木青連]	理事 総務委員会 副委員長 印出 晃 [松本材青会]
〈2〉日本木材青壮年団体連合会 北信越地区協議会	会長 土倉 宜也 [北信木青連]	県会 団 代 表 大藏 俊介 [松本材青会]	県会 団 代 表 田村 紘一 [東信木青連]	県会 団 代 表 池田 剛 [松本材青会]	県会 団 代 表 中嶋 章 [東信木青連]		
〈3〉長野県木材産業振興基金	理事 大藏 俊介 [松本材青会]	理事 田村 紘一 [東信木青連]	評議員 大和 俊英 [松本材青会]	評議員 池田 剛 [松本材青会]			
〈4〉長野県県産材振興対策協議会	理事 大藏 俊介 [松本材青会]	幹 事 池田 剛 [松本材青会]	監 事 田村 紘一 [東信木青連]				
〈5〉長野県木材産業政治連盟	副会長 大藏 俊介 [松本材青会]	委員 田村 紘一 [東信木青連]					
〈6〉(公財)長野県緑の基金	評議員 澁澤 一吉 [北信木青連]						

## 一年を振り返って



長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度 代行副会長 田村 紘一

令和2年度大藏会長の「いつも心に太陽を」のローガンのもと、代行副会長を務めさせていただきました。

新型コロナウイルスの発生から一年以上が経ちましたが未だに毎日のようにコロナ感染者数、コロナワクチン、変異種とコロナ関係のニュースが取り沙汰されています。各業界への影響は図りしれず大きな痛手となりました。長野県木青連においても3密(密閉、密集、密接)から理事会や総会は開催できず書面決議となり、毎年恒例イベントの山の日イベントや信州バザール等の木工教室も中止となり今年度の木青連活動は多くの事が制限されてしまいました。令和三年度に入ってもこの危機的事態は続くことでしょう。しかし逆境だからこそ見えてくることや感じられることがあると思います。こんな事態になったからこそ木青連活動においても新たに見つめ直すきっかけになったのではと。

代行副会長の職務が果たせず悔しい気持ちではありますが、令和元年度「以和為貴」、令和二年度「いつも心に太陽を」、そして令和三年度は新しいことへの挑戦を意識して木青連活動に従事していきたいと思っております。引き続きのご指導とご協力をよろしくお願い致します。

一年間ありがとうございました。

令和2年度 木育事業

# 第43回 長野県児童・生徒 木工工作コンクール

## 実施報告



触れて、創って、知る ウッドコレクション



# 第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業報告

※この事業は「長野県森林づくり県民税」を活用しています。

**【趣 旨】** 近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。

そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育推進事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施しました。

**【主 催】** 長野県木材青壮年団体連合会

**【共 催】** 長野県、中部森林管理局、(公財)長野県緑の基金、長野県県産材振興対策協議会、長野県木材協同組合連合会

**【後 援】** 長野県教育委員会、(財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、abn長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

**【対 象 者】** 長野県下の小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の児童生徒の皆さん

**【応募基準】** (1) テーマ／自由(ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること)

(2) 大きさ／タテ・ヨコ・高さ それぞれ60cm以下とする。

(3) 締切り／令和2年9月25日(金)

(4) 送り先／最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

【事業日程】	年月日	場 所	内 容
	令和2年 7月上旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付各関係機関へ依頼書送付
	7月～9月末	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中)各材料の提供配布は地元会員が手配
	9月25日	県下全域	作品応募締め切り(作品の回収)
	9月26日～	県下全域	各地区審査会を実施
	10月9日	塩尻市	長野県児童・生徒木工工作コンクール審査会
	10月26日～30日	長野市	最優秀賞(県知事賞)等9作品を長野県庁1階講堂前にて展示
	12月5日	長野市	長野市 長野市役所第1庁舎 1階 展示サロンにて表彰式
	令和3年 1月9日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 一次審査 ※写真審査
	3月13日	全 国	全国児童生徒木工工作コンクール 最終審査 ※新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、最終審査は会場へ集合し実物を見ながらの審査は中止となり、1分以内で撮影した「作者の思い」を詰め込んだ動画にてWEB審査。
	6月19日(予定)	熊本県	全国児童生徒木工工作コンクール表彰式

**【審査基準】** 各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。

また、小学校低学年(1～4年)、小学校高学年(5～6年)、中学校、盲・ろう・養護学校の以上4部門に分けて審査を行なった。

- ・子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
- ・木の持味を生かし独創性に優れていること。
- ・機能、デザインが優秀であること。
- ・工作技術が優秀であること。

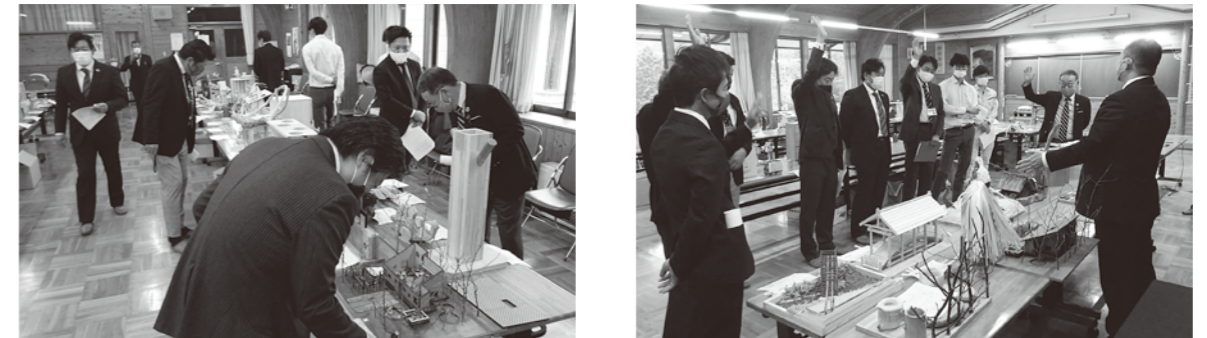
**【審 査 会】** 令和2年10月9日(金) 塩尻市 長野県林業総合センター(大研修室)

**【審査委員】** 審査委員長 長野県総合教育センター 専門主事 春日 俊宏 様

審査委員 長野県林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室 技師 藤森 崇弘 様  
 長野県中部森林管理局 資源活用課 企画官 永瀬 庄栄 様  
 (公財)長野県緑の基金 幹事長 向山 繁幸 様  
 長野県木材協同組合連合会 理事長 宮崎 正毅 様  
 長野県県産材振興対策協議会 理 事 小島 和夫 様  
 長野県木材青壮年団体連合会 会 長 大藏 俊介 様  
 直前会長 田中 博文 様  
 会長代行副会長 田村 紘一 様  
 副 会 長 大和 俊英 様  
 副 会 長 宮澤 遥 様  
 計11名



**【審査風景】** 令和2年10月9日(金) 塩尻市 長野県林業総合センター(大研修室)



**【展示風景】** 令和2年10月26日(月)～30日(金) 長野県庁1階ロビー



**【表 彰 式】** 令和2年12月5日(土) 長野市 長野市役所第1庁舎 1階 展示サロン





# 第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞リスト

## 1. 最優秀賞（長野県知事賞）

作品名	氏名	学校名	学年
森の音楽隊 ※1	白倉 大雅	東御市立滋野小学校	3年
雲海の龍神 ※2	高橋 鼓陽	南木曾町立南木曾小学校	5年
Tensegrity lamp(テンセグリティランプ) ※3	脇田 潤	原村立原中学校	3年

※1,2:全国児童・生徒木工工作コンクール「全国造形教育連盟委員長賞」受賞 ※3:全国児童・生徒木工工作コンクール「ウッドワン賞」受賞

## 2. 長野県教育委員会賞

作品名	氏名	学校名	学年
下馬橋(たいご橋)	大村 耀介	下諏訪町立下諏訪北小学校	4年

## 3. 林野庁中部森林管理局 局長賞

作品名	氏名	学校名	学年
五宮神社 子供みこし	森 結衣花	南木曾町立南木曾小学校	6年

## 4. 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
食事セット	内堀 世柎	御代田町立御代田北小学校	4年

## 5. 長野県産材振興対策協議会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
がんばれ 別所線!	眞田 悠煌	上田市立城下小学校	3年

## 6. 長野県木材協同組合連合会 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
オオタカ	山村 春人	塩尻市立宗賀小学校	5年

## 7. 長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
のどかな風景・郷(さと)	白倉 陽彩	東御市立滋野小学校	6年

## 8. 優秀賞

作品名	氏名	学校名	学年
ツリーハウス	宮入 柚乃	青木村立青木小学校	4年
スパイスボックス	笠原啓太郎	諏訪市立城南小学校	6年
トンボ	中山 律樹	伊那市立長谷小学校	3年
わたしの理想の家	赤羽 珠依	辰野町立辰野東小学校	4年
木のオセロ	日下部 譲	伊那市立伊那西小学校	6年
鬼滅風本棚	下山 紗彩	阿智村立浪合小学校	6年
まよりゅうのジュラシックパーク	大宮 新太	南木曾町立南木曾小学校	3年
たすけて!あまびえ	高橋想乃奏	南木曾町立南木曾小学校	3年
ライチョウ	松下 世	南木曾町立南木曾小学校	5年
ぼくが見た川の中	河村 藍斗	南木曾町立南木曾小学校	6年

### □第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール内訳

総参加人数	2,913名
小学校	101校
中学校	2校
盲・ろう・養護学校	0校
合計	103校

審査会出品数	75点
入選(左記の1~7)	9点
優秀賞	10点
佳作	368点
努力賞	2,528点
総作品数	2,915点

## 最優秀賞(長野県知事賞)

### 森の音楽隊

東御市立滋野小学校3年

白倉 大雅



※全国児童・生徒木工工作コンクール「全国造形教育連盟委員長賞」受賞

#### ●作品を創ってみての感想

夏休みに木で何か作ろうと思い 山に行った時に、松ぼっくり、どんぐり、白かばの木などを拾い集めて作るのを楽しみにしていました。 作っている時も山に行き、ぐうぜんキノコ「万年だけ」を見つけて楽器にしました。 それぞれの楽器ができ上り、これから えんそうが始まるようで、かっこよくできました。 がんばってよかったです。 はじめて最優秀賞をいただけて、とてもうれしかった。 来年もがんばってよい作品を作りたいと思います。

#### ●一番見てほしいポイントは

全員1つ1つ楽器がちがう所。 かぶと虫の羽根が、つばきの花のカラを使って作った所。

#### ●苦労した点は

みんな1つ1つちがう楽器を持つので切るのに小さくて大へんでした。 自ぜんの木の皮をハサミで切る時に羽根が、われてしまい何回も切りなおして、とても苦ろうしました。

#### ●木に触れてどうでしたか

どんぐりの、ぼうしの中のわがフクロウの目に、ぴったりで自ぜんの木は、ひとつひとつちがいが同じ物はなくすごいなあと思いました。 だから色々な作品ができるのだと思いました。

## 最優秀賞(長野県知事賞)

### 雲海の龍神

南木曾町立南木曾小学校5年

高橋 鼓陽



※全国児童・生徒木工工作コンクール「全国造形教育連盟委員長賞」受賞

#### ●作品を創ってみての感想

今年7月にたくさん雨がふったので、お父さんと、妹と木曾川に流木をさがしに行きました。 おもしろい形の流木がたくさんありました。 学校からもらってきた、かんなくずが、ふわふわして雲みたいだったので、流木と組合わせて、龍を作りました。 おもしろい形の流木と、ふわふわしたかんなくずを、上手に使えたと思います。 作るのは大変だったけど、県知事賞をもらえてうれしかったです。 来年もがんばって作りたいと思います。

#### ●一番見てほしいポイントは

おもしろい形の流木に、まつぼっくりを1枚1枚はった所。

#### ●苦労した点は

まつぼっくりを1枚1枚はった所。

#### ●木に触れてどうでしたか

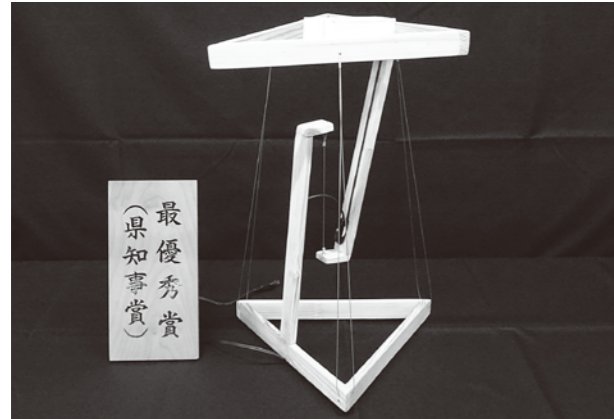
流木は、いろんな形や、ツルツルした物があったとおもしろかったです。 木をあんなにうすく、細くけずれるしよく人さんは、すごいなあと思いました。

## 最優秀賞(長野県知事賞)

### Tensegrity lamp (テンセグリティ ランプ)

原村立原中学校3年

脇田 潤



※全国児童・生徒木工工作コンクール  
「ウッドワン賞」受賞

#### ●作品を創ってみての感想

今年の作品は、去年や一昨年の製作に比べて比較的シンプルな設計になったが、難易度は上がったように感じた。去年の作品は少し遊びすぎたと思っていたので今年は実用的なものを創ろうと思い、一昨年創った出来の悪いスタンドライトを改造しようと考えていた。

偶然ネットでテンセグリティ構造を見つけ興味を持ったので今回の作品に取り入れる事にした。実際、創ってみてデザイン性と実用性を兼ね備えている物になり満足している。しかし、まだ強度的な問題が多いので、釘やねじなどの金物を使わずに強度を高める組みつぎのような技法を学んでみたいと思いました。

#### ●一番見てほしいポイントは

“見る角度によって上の部分が浮いているように見える”というのがテンセグリティ構造の面白さなので、そこを見てもらいたい。

#### ●苦労した点は

一番苦労した点は、テンセグリティ構造上部の重さをすべて支えている中央の柱と土台の付け根部分の補強です。小型の模型を製作したときには気づかず、本作品の制作に入った為、出品期限間近で壊れてしまい、急遽鉄心を入れて補強しました。他には、ランプシェードの細い骨組み同士を張り合わせるのに苦労しました。

#### ●木に触れてどうでしたか

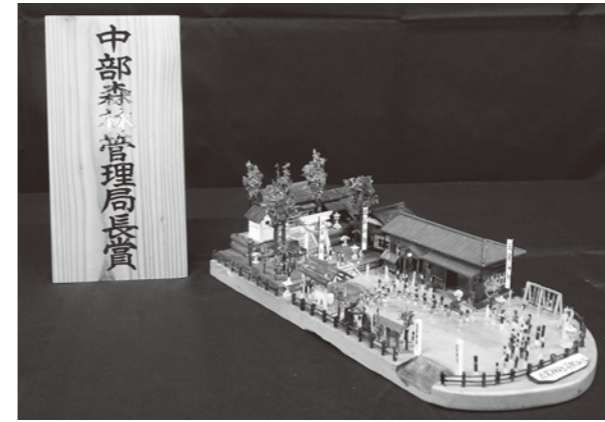
もともと工作が好きでしたが、紙や割りばしでは、作れるものに限界があったので、なかなか自分の思った通りの物を形にすることが出来ませんでした。小さい時から木に囲まれて過ごしてきましたが、中学校の技術の授業で初めて木工を習い、木の加工性の良さに魅了されました。まだまだ沢山作りたいものがあるのでこれからも木工を楽しみながら続けていきたいと思っています。

## 林野庁中部森林管理局長賞

### 五宮神社 子供みこし

南木曾町立南木曾小学校6年

森 結衣花



#### ●作品を創ってみての感想

観察をたくさんしたり、本物の写真をとったりして 作るのが大変だったけど楽しかった。今年はコロナでお祭りができなかったのも、みんなに見てほしかったから作った。

#### ●一番見てほしいポイントは

本物を縮小して作った所。

#### ●苦労した点は

建物と人間のバランスをとるのが苦労した。

#### ●木に触れてどうでしたか

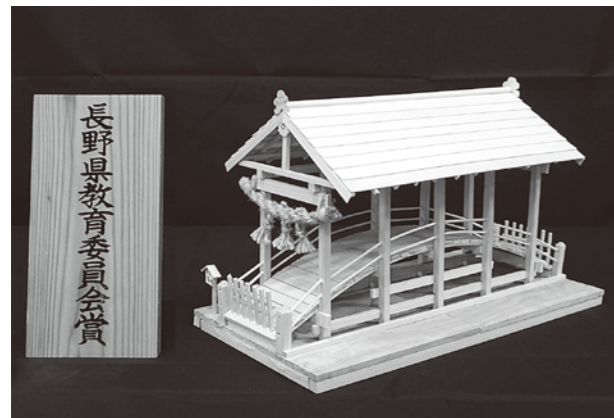
においをかいでみると、ひのきのいいにおいがした。

## 長野県教育委員会賞

### 下馬橋(たいこ橋)

下諏訪町立下諏訪北小学校4年

大村 耀介



#### ●作品を創ってみての感想

夏休みの工作で木工工作をつくる事にしました。なにを作るかお父さんと相談して、地元の物がよいという事で色々考えて下馬橋にしました。とてもむずかしそうだったのでつくる前に下馬橋に行って どうやってつくればいいのか見て写真をとったり、長さをはかったりしました。切った木を組立てて行くと、だんだんと下馬橋の形になっていくのが楽しかったです。今回は長野県教育委員会賞だったけど、来年は最優秀しゅう賞(県知事賞)をねらいたいです。

#### ●一番見てほしいポイントは

きれいにはれた、橋の板と屋根の板を見てほしい。本物の下馬橋とそっくりに作ることができたので本物の下馬橋を見てもらいたい。

#### ●苦労した点は

細い木や、うすい木をノコギリで切るのがむずかしかった。橋の板を同じすきまになるようにはるのがむずかしかった。

#### ●木に触れてどうでしたか

木の種類や切る方向によって、ノコギリで切りやすい木や切りにくい木がありました。木の向きによって、ノコギリの刃の種類を変えると切りやすくなる事が分かりました。今回は全部ボンドではり付けただけ、今度は釘とトンカチを使って何か作りたいです。

## 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

### 食事セット

御代田町立御代田北小学校4年

内堀 世椰



#### ●作品を創ってみての感想

山に木を切りに行き、この一本の木からなにができるか考えるのが楽しかったです。木の幹は場所によって太さがちがったので、それを生かしてみようと思いました。木はいろいろなものに形をかえられるのすごいいいとおもいました。ほくの夏休みはまい年、木工で夏休みではなく、木工休みでした。

#### ●一番見てほしいポイントは

やすりでいっしょうけんめいにけずった、つるつる感を見てほしいです。木をくりぬいたところを見てほしいです。

#### ●苦労した点は

十日間ずーっとやすりでけずっていた事です。

#### ●木に触れてどうでしたか

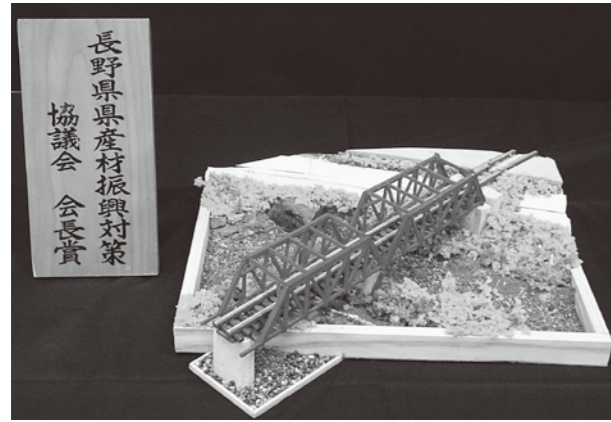
切りたての木の皮をむいたら、中がつるつるでびっくりしました。ひのきはいいにおいでした。



## がんばれ 別所線!

上田市立城下小学校3年

真田 悠煌



### ●作品を創ってみての感想

鉄橋をつくる時にびみょうな、長さのずれや、ななめに切るところがむずかしかったです。とくに、えんぴつでしるしをかくときに、うまくかけなくて、みじかくなったり、長くなったりしてしまったのでそこが、むずかしかったです。時間があれば、ふみきりもつくって見たかったです。このさくひんをつくれたのは、おじいちゃんのおかげで、つくれました。おじいちゃんがアドバイスをくれたから、すばらしいしょうをとれました。おじいちゃんにかんしゃしたいとおもいます。早くべっしょせんがなあってほしいです。

### ●一番見てほしいポイントは

木をつくる時に、あなをほり、そこに、つまようじをさしてつくったら、うまくつくれました。そのあなをほるのをがんばりました。

### ●苦労した点は

すなをまくときに、かげんがよくわからなくていっぱいまいてしまったので、まくりょうをちょうせつするのがむずかしかったです。鉄橋がゆがんだときに、なおすのがたいへんでした。

### ●木に触れてどうでしたか

木をきるのにのこぎりをつかったときに木のじょうぶさをおぼえました。木をきっているときに、「こんなに木をきるのって むずかしいんだ。」とおもいました。

## オオタカ

塩尻市立宗賀小学校5年

山村 春人



### ●作品を創ってみての感想

作っている中で作品になにかものたりないきがしたりしたので、見てほしいポイントの所にかいた羽の毛をまつぼっくりのうろこのような所を羽につけくわえたり、くちばしを少しこげつかせたりと工夫するポイントがどんどんできて、その考えをどんどん実現して作品を作るのがおもしろくて楽しかったです。木工工作が入選したときは、おどろきとうれしさが 心の中にひびいて努力したかいがあったと実感してとにかくすごくうれしく、木工工作をしてよかったと思いました。

### ●一番見てほしいポイントは

くちばしの所を少しこがして、よりオオタカのように見せた所や羽の毛をまつぼっくりのうろこのようなものでほとんどすきまなくつけ、立体感を強くした所。

### ●苦労した点は

苦労した所は、自分が求めているパーツが見つからなかったり、パーツの関係で自分が求めている形にならなかったなど苦労した所もたくさんありました。

### ●木に触れてどうでしたか

木には、ありとあらゆる形のものがある、その木を組み合わせて一つの作品を作りえがくことはすごいことだと思いました。このような作品を作ることができたのは、もちろん努力したこともあるけど、自然の木がたくさんあったことがなよりの理由だと思います。

## のどかな風景・郷(さと)

東御市立滋野小学校6年

白倉 陽彩



### ●作品を創ってみての感想

昨年の木工工作コンクールで作品を見て、今年の夏休みも必ず木を使って何か作ろうと思いました。コロナで学校が休みになり、家にいる時間が多かったので近くの山や川に行き流木や石、木の実など拾い集めました。細かい所をていねいにできました。小2のころから木工工作を作ってきて昨年に続き、すばらしい賞をいただき本当にうれしかったです。小学校最後の良い思い出になりました。ありがとうございました。

### ●一番見てほしいポイントは

家の中の障子に写るライトの明かり。コーヒーとそば茶の出がらしを土に使った所。家の屋根、水車や小物など。

### ●苦労した点は

家の古さをだすのが大変でした。細らしく見える様に、コルクを小さくちぎって土にした所。水車の材料の竹を切るのが大変だった。

### ●木に触れてどうでしたか

流木は自然に色々な形を作るので、それぞれちがった作品になります。改めて自然のすごさを実感しています。これからも木を大事にしたいと思います。





## 2020長野市農業フェア[木工教室]事業報告

### 事業報告書

【事業名称】 2020長野市農業フェア 木工教室

【実施日時】 令和2年10月24日(土) 9:00～13:00

【実施場所】 長野市 長野市役所 芝生公園

【対象者】 一般(長野市農業フェア 来場者) 94名(大人44名、子供50名)

【担当】 日野原 和仁

【事業主体】 長野県木材青壮年団体連合会

【趣旨目的】 県産材(杉)の椅子づくりを通して来場者に木材に触れて創る喜びを感じて木の良さを体感していただく。また、同時に木育教室を開催し長野県の森林の状況や木材の使われ方などを知っていただく。

【事業内容】 長野市農業祭実行委員会が主催する「2020長野市農業フェア」の中で木工教室・木育教室を開催。  
ミニ椅子づくり(イスキット)50セット

①森林の話し

②イスの作り方

③イス作り

※木青連は、参加者へ①～③の説明とイスづくりをサポート

〈準備品〉

イスキット50セット/道具(カナヅチ、釘抜き等)/釘、紙やすり/コンパネ/ブルーシート/

掃除道具/受付簿、整理券

資料>長野県森林づくり県民税パンフ、木青連紹介パンフ

全木連販促マスコット人形、木のストロー、鉛筆立てキット

【スケジュール】 10月24日(土) 8:30～9:00 材料搬入  
9:00～13:00 開催  
13:00～ 片づけ、搬出

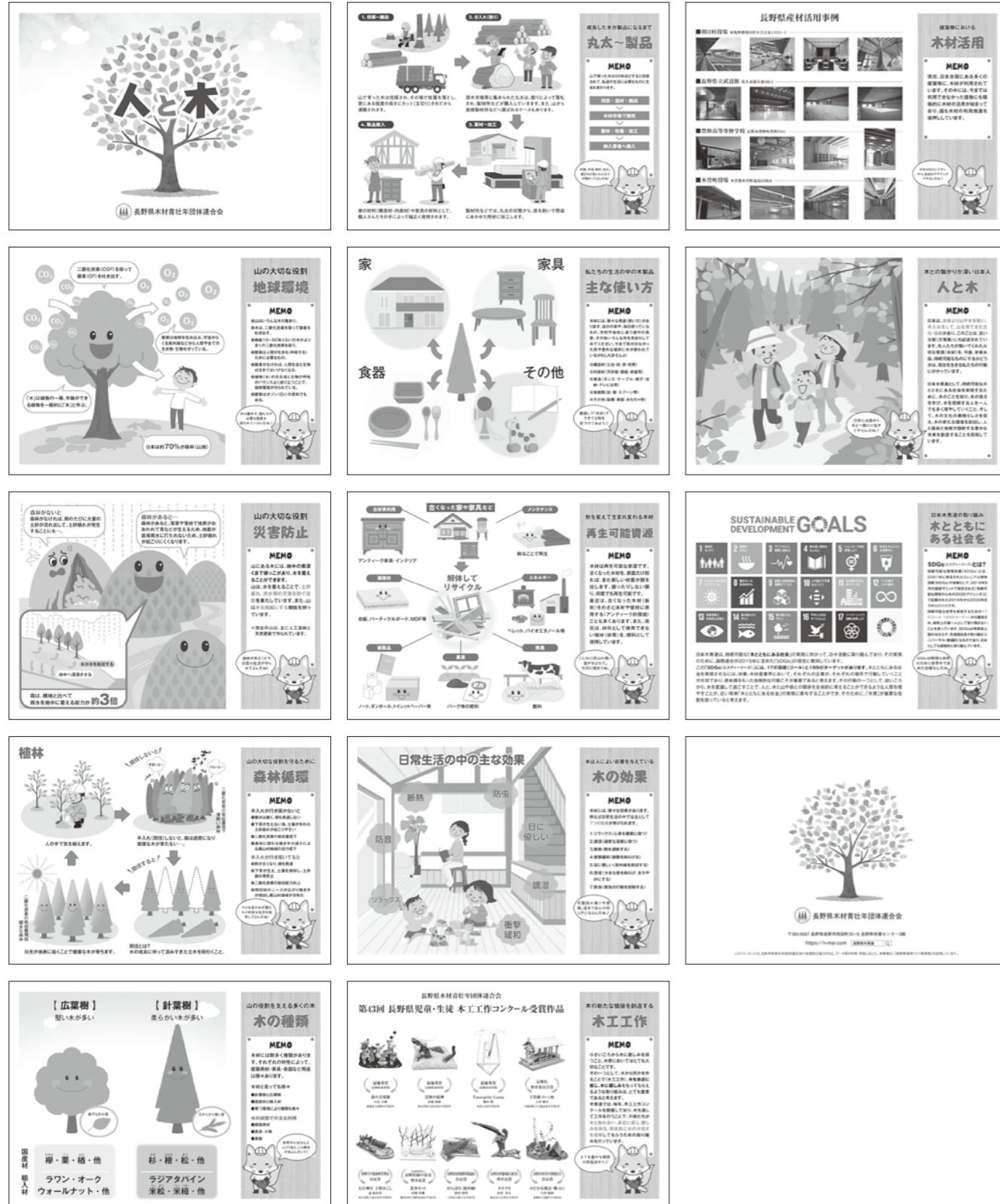
### 【当日の風景】





# 「人と木」パンフレット紹介

日本木材青壮年団体連合会が発行した木育カレンダーを基に、長野県用にパンフレットとして改めました。  
PDFデータをご希望の皆様にご配布致しますのでご利用ください。



# 令和2年度 理事予定者会議(書面表決) 議事録

令和2年度理事予定者会議各議案について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 理事予定者会議の決議があったものとみなされた日  
令和2年4月17日
- 2 理事予定者会議の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長予定者 大藏 俊介
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長予定者 池田 剛
- 4 出席者総数 21名  
議決権を行使することのできる理事の総数 11名

- 【出席者】 ※予定者割愛、◎印:理事
- ◎会長 大藏 俊介
  - 直前会長 田中 博文
  - 監事 澁澤 一吉
  - 監事 齋藤 篤
  - ◎代行副会長 田村 紘一
  - ◎副会長 宮澤 遥
  - ◎副会長 大和 俊英
  - ◎北信木青連 会团长 坂田 庄蔵
  - ◎北信木青連 副会团长 峯村 亮
  - ◎東信木青連 会团长 小林 寿徳
  - ◎東信木青連 副会团长 山浦 豊弘
  - ◎松本材青会 会团长 田中 一興
  - ◎松本材青会 副会团长 石亀 道一
  - ◎事務局長 池田 剛
  - 事務局次長 石亀 道一
  - 事務局次長 中嶋 章
  - 事務局主事 松本 寿弘
  - 日本木青連 出向 北信越地区協議会 会長 土倉 宜也
  - 日本木青連 出向 会团长 大藏 俊介
  - 日本木青連 出向 木育推進委員会 副委員長 中澤 勝成
  - 日本木青連 出向 木育推進委員会 委員 宮澤 遥
  - 日本木青連 出向 人材育成委員会 副委員長 松木 達征
  - 日本木青連 出向 人材育成委員会 委員 中嶋 章
  - 日本木青連 出向 総務委員会 副委員長 印出 晃
  - オブザーバー 日野原和仁

5 議事及びその結果

議案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和2年度事業計画(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第2号議案 令和2年度事業予算(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第3号議案 第61回県会員東信大会について(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第4号議案 第1回理事会開催(案)承認の件	可決	11票	0票	0票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。  
令和2年4月20日  
長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長予定者 大藏 俊介  
議事録作成人 令和2年度事務局長予定者 池田 剛

# 令和元年度 臨時理事会(書面表決) 議事録

令和元年度臨時理事会各議案について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 臨時理事会の決議があったものとみなされた日  
令和2年5月18日
- 2 臨時理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長 田中 博文
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長 山浦 豊弘
- 4 出席者総数 22名  
議決権を行使することのできる理事の総数 11名

- 【出席者】 ※◎印:理事
- ◎会長 田中 博文
  - 直前会長 澁澤 一吉
  - 監事 土倉 宜也
  - 監事 降幡 聡
  - ◎代行副会長 大藏 俊介
  - ◎副会長 宮崎 淳貴
  - ◎副会長 田村 紘一
  - ◎北信木青連 会团长 山崎 泰雄
  - ◎北信木青連 副会团长 宮澤 遥
  - ◎東信木青連 会团长 松木 達征
  - ◎東信木青連 副会团长 小林 寿徳
  - ◎松本材青会 会团长 小林 稔政
  - ◎松本材青会 副会团长 池田 剛
  - ◎事務局長 山浦 豊弘
  - 事務局次長 中嶋 章
  - 事務局次長 池田 剛
  - 事務局主事 松本 寿弘
  - 日本木青連 出向 北信越地区協議会 会長 中澤 博文
  - 日本木青連 出向 会团长 田中 博文
  - 日本木青連 出向 木材活用委員会 副委員長 田中 俊章
  - 日本木青連 出向 木材活用委員会 委員 峯村 亮
  - 日本木青連 出向 広報委員会 副委員長 印出 晃
  - 日本木青連 出向 広報委員会 委員 大和 俊英
  - オブザーバー 日野原和仁

5 議事及びその結果

議案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和元年度第4回定例理事会議事録(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第2号議案 令和元年度決算(案)承認の件	可決	11票	0票	0票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。  
令和2年5月18日  
長野県木材青壮年団体連合会  
令和元年度会長 田中 博文  
議事録作成人 令和元年度事務局長 山浦 豊弘

## 令和2年度 臨時理事予定者会議(書面表決)議事録

令和2年度臨時理事予定者会議各議案について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 臨時理事予定者会議の決議があったものとみなされた日  
令和2年5月18日
- 2 臨時理事予定者会議の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長予定者 大藏 俊介
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長予定者 池田 剛
- 4 出席者総数 21名  
議決権を行使することのできる理事の総数 11名

【出席者】 ※予定者割愛、○印:理事

○会 長	大藏 俊介
直前会長	田中 博文
監 事	澁澤 一吉
監 事	齋藤 篤
○代行副会長	田村 紘一
○副 会 長	宮澤 遙
○副 会 長	大和 俊英
○北信木青連 会 団 長	坂田 庄蔵
○北信木青連 副 会 団 長	峯村 亮
○東信木青連 会 団 長	小林 寿徳
○東信木青連 副 会 団 長	山浦 豊弘
○松本材青会 会 団 長	田中 一興
○松本材青会 副 会 団 長	石亀 道一
○事務局 長	池田 剛
事務局次長	石亀 道一
事務局次長	中嶋 章
事務局主事	松本 寿弘
日本木青連 出向 北信越地区協議会 会 長	土倉 宜也
日本木青連 出向 会 団 長	大藏 俊介
日本木青連 出向 木育推進委員会 副 委 員 長	中澤 勝成
日本木青連 出向 木育推進委員会 委 員	宮澤 遙
日本木青連 出向 人材育成委員会 副 委 員 長	松木 達征
日本木青連 出向 人材育成委員会 委 員	中嶋 章
日本木青連 出向 総務委員会 副 委 員 長	印出 晃
オブザーバー	日野原和仁

### 5 議事及びその結果

議 案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和2年度理事予定者会議書面表決の結果について	可決	11票	0票	0票
第2号議案 令和2年度予算(案)承認の件	可決	11票	0票	0票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。

令和2年5月18日

長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長予定者 大藏 俊介  
議事録作成者 令和2年度事務局長予定者 池田 剛

## 令和2年度 定時総会(書面表決)議事録

令和2年度定時総会について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 定時総会の決議があったものとみなされた日  
令和2年6月6日(土)
- 2 定時総会の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長 田中 博文
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長 山浦 豊弘
- 4 出席者総数 33名  
議決権を行使することのできる理事の総数 33名
- 5 議事及びその結果

議 案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和元年度事業報告及び決算(案)承認の件	可決	32票	0票	1票
第2号議案 令和2年度役員(案)承認の件	可決	32票	0票	1票
第3号議案 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)承認の件	可決	32票	0票	1票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。

令和2年6月6日

長野県木材青壮年団体連合会  
令和元年度会長 田中 博文  
議事録作成者 令和元年度事務局長 山浦 豊弘

## 令和2年度 第1回理事会(書面表決)議事録

令和2年度第1回理事会各議案について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 理事会の決議があったものとみなされた日  
令和2年7月3日
- 2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長 大藏 俊介
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長 池田 剛
- 4 出席者総数 21名  
議決権を行使することのできる理事の総数 11名

【出席者】 ※○印:理事

○会 長	大藏 俊介
直前会長	田中 博文
監 事	澁澤 一吉
監 事	齋藤 篤
○代行副会長	田村 紘一
○副 会 長	宮澤 遙
○副 会 長	大和 俊英
○北信木青連 会 団 長	坂田 庄蔵
○北信木青連 副 会 団 長	峯村 亮
○東信木青連 会 団 長	小林 寿徳
○東信木青連 副 会 団 長	山浦 豊弘
○松本材青会 会 団 長	田中 一興
○松本材青会 副 会 団 長	石亀 道一
○事務局 長	池田 剛
事務局次長	石亀 道一
事務局次長	中嶋 章
事務局主事	松本 寿弘
日本木青連 出向 北信越地区協議会 会 長	土倉 宜也
日本木青連 出向 会 団 長	大藏 俊介
日本木青連 出向 木育推進委員会 副 委 員 長	中澤 勝成
日本木青連 出向 木育推進委員会 委 員	宮澤 遙
日本木青連 出向 人材育成委員会 副 委 員 長	松木 達征
日本木青連 出向 人材育成委員会 委 員	中嶋 章
日本木青連 出向 総務委員会 副 委 員 長	印出 晃
オブザーバー	日野原和仁

### 5 議事及びその結果

議 案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和2年度第1回理事会(書面表決)議事録	可決	11票	0票	0票
第2号議案 令和元年度臨時理事会(書面表決)議事録 令和2年度臨時理事予定者会議(書面表決)議事録 令和2年度定時総会(書面表決)議事録	可決	11票	0票	0票
第2号議案 令和2年度PRカレンダー・斡旋事業(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第3号議案 第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール開催(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第4号議案 役員選考委員会設置(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第5号議案 第2回定例理事会開催日(案)承認の件	可決	11票	0票	0票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。

令和2年7月3日

長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長 大藏 俊介  
議事録作成者 令和2年度事務局長 池田 剛

## 令和2年度 第2回理事会(書面表決)議事録

令和2年度第2回理事会各議案について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から書面表決により開催し、次のとおり議決されましたので報告します。

- 1 理事会の決議があったものとみなされた日  
令和3年6月9日
- 2 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者  
会長 大藏 俊介
- 3 議事録の作成に係る職務を行った者  
事務局長 池田 剛
- 4 出席者総数 21名  
議決権を行使することのできる理事の総数 11名

【出席者】 ※○印:理事

○会 長	大藏 俊介
直前会長	田中 博文
監 事	澁澤 一吉
監 事	齋藤 篤
○代行副会長	田村 紘一
○副 会 長	宮澤 遙
○副 会 長	大和 俊英
○北信木青連 会 団 長	坂田 庄蔵
○北信木青連 副 会 団 長	峯村 亮
○東信木青連 会 団 長	小林 寿徳
○東信木青連 副 会 団 長	山浦 豊弘
○松本材青会 会 団 長	田中 一興
○松本材青会 副 会 団 長	石亀 道一
○事務局 長	池田 剛
事務局次長	石亀 道一
事務局次長	中嶋 章
事務局主事	松本 寿弘
日本木青連 出向 北信越地区協議会 会 長	土倉 宜也
日本木青連 出向 会 団 長	大藏 俊介
日本木青連 出向 木育推進委員会 副 委 員 長	中澤 勝成
日本木青連 出向 木育推進委員会 委 員	宮澤 遙
日本木青連 出向 人材育成委員会 副 委 員 長	松木 達征
日本木青連 出向 人材育成委員会 委 員	中嶋 章
日本木青連 出向 総務委員会 副 委 員 長	印出 晃
オブザーバー	日野原和仁

### 5 議事及びその結果

議 案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 令和2年度第1回理事会(書面表決)議事録	可決	11票	0票	0票
第2号議案 第61回限会員東信大会 収支決算(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第3号議案 2020長野市農業フェア[木工教室]事業報告並びに決算報告(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第4号議案 令和2年度PRカレンダー・斡旋事業事業報告並びに決算報告(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第5号議案 第43回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業報告並びに決算報告(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第6号議案 令和2年度 決算(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第7号議案 令和3年度 長野県木青連役員(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第8号議案 令和3年度 理事予定者会議開催(案)承認の件	可決	11票	0票	0票
第9号議案 令和3年度 会員中信大会・総会開催(案)承認の件	可決	11票	0票	0票

以上、提出された議案については、すべて可決・承認された。

令和3年6月9日

長野県木材青壮年団体連合会  
令和2年度会長 大藏 俊介  
議事録作成者 令和2年度事務局長 池田 剛